



リボリング払いに気を付けて！

クレジットカードの支払方法の1つですが、利用には注意が必要です。

問合 消費生活センター（ステーションNビル3階） ☎753・5555

相談

クレジットカードの請求明細を確認すると、支払いがリボリング払い（リボ払い）になっていて、50万円ほどの利用残高があることが分かった。クレジットカードは数年前に作ったが、リボ払いの設定にはしていない。

リボ払いは利用金額にかかわらず、あらかじめ設定した金額を毎月支払う方法です。月々の支払いを一定に抑えられる一方、設定金額より多い利用を続けると、利用残高が増えて支払いが長期化します。また、リボ払いには手数料が発生するので、利用残高が増えれば手数料もかさみ、支払いが困難になるケースや、クレジットカードが利用停止になる場合もあります。

クレジットカードの初期設定がリボ払いになっていたり、カード利用開始後にリボ払いに変更になったりと、トラブルになるケースが多く見られます。事例の場合、利用開始後にカード会社から、リボ払いに登録する条件付きの「ポイント還元キャンペーン」の案内が届き、条件をよく確認せず手続きをして、リボ払いの設定になったようです。

クレジットカードの申込時に、リボ払いを利用しない場合「申し込まない」「登録しない」などを選択しないとリボ払い設定になる場合もあるので、よく確認しましょう。請求明細を確認する時は利用金額だけでなく、引き落とされる金額も確認し、不審に感じたらカード会社に問い合わせましょう。リボ払いは仕組みや手数料などをよく理解し、毎月明細を確認して、計画的に利用しましょう。



健康相談



食べてはいけないキノコの見分け方を教えてください。



8月後半から11月はキノコ狩りや山菜採りを楽しむ方も多いと思います。しかし、毎年100人弱の方が毒キノコを食べて食中毒の被害に遭われています。毒キノコを食べると、30分から1時間以内に下痢・嘔吐・しびれ・幻覚・精神錯乱などの症状を起し、場合によっては死に至ることもあります。素人判断はやめて、食用と確実に判断できないキノコは、絶対に食べない、人にあげないようにしましょう。

毒キノコを見分けるのはプロでも難しいことです。日本には1,500種類以上のキノコがあり、そのうち食べられるとされているのは300種類ほどです。しかし、食用に適しているかどうか不明な物も多く、中毒を引き起こす可能性がある物も存在します。毒キノコにはいくつかの共通する特徴がありますが、見た目だけで判断

するのは非常に危険です。以下に一般的特徴を挙げますが、これらを参考にする際は十分に注意してください。

- ◆**鮮やかな色**：多くの毒キノコは鮮やかな色を持っています。例えば、ベニテングタケは赤い帽子に白い斑点があります。
- ◆**強い臭い**：一部の毒キノコは強い臭いを放ちます。例えば、ドクツルタケは不快な臭いがすることがあります。
- ◆**傘の形状**：傘の裏側にひだがある物や、傘の縁が内側に巻き込んでいる物は注意が必要です。
- ◆**環状のつば**：茎に環状のつばがあるキノコは毒性があることが多いです。例えば、シロタマゴテングタケにはつばがあります。
- ◆**根元の膨らみ**：茎の根元が膨らんでいる物も毒キノコの可能性があります。

ただし、多くの例外がありこれらの特徴だけで毒キノコを完全に見分けることはできません。野生のキノコを食べる際は専門家の意見を聞くか、信頼できる図鑑を参考にする必要があります。

池田市医師会

検索